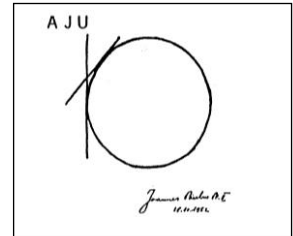


A J U 力障連を支える会

2017年11月14日(毎週火曜日) A J U通巻 第12826号
1979年8月1日低料第三種郵便物承認 定価100円
発行所: 東海身体障害者団体定期刊行物協会
名古屋市中区丸の内3-6-43 みこころセンター4F



小教区・修道会・学校・各種団体 各位

2017年11月14日

日本カトリック障害者連絡協議会を支える会入会のお願い

日本カトリック障害者連絡協議会を支える会
会長 前田 万葉 大阪大司教

十 主の平安

菊花薫る季節となりました。皆さまには日頃よりご聖務にご尽力をいただいていることに心より感謝とお礼申し上げます。また日本カトリック障害者連絡協議会(以下力障連と称す)には温かいご理解とご支援を心よりお礼申し上げます。

力障連もお陰様で結成以来35年を迎えました。この間様々な障害者問題に真剣に取り組み、特に障害種別を超えあらゆる障害問題に取り組む姿勢は、全国的にも草分け的な存在としてあり、今では全国の様々な障害者団体が当たり前活動しているだけに、力障連の活動の正しい方向性は、キリストの言う「人はみな兄弟」との実践を世間に示してきたと云えます。「障害者も宣教者である」がモットーです。

その間力障連が順風満帆に活動できたかと言えば、必ずそうでもなく35年の歴史の中で正しい活動を如何に繋ぐかという課題には、苦闘してきたと伺っております。その意味で2年前、札幌大会で4代目代表として江戸徹さんが就任して以来、全国のカトリック信徒の実情調査を行うなど一部カリタス・ジャパンの支援を得ながらですが、着実な活動を展開しております。

しかし、全国の役員が会議をするにも多くの経費を要し、運営にも苦闘しております。また、3年に一度の全国大会を企画し、全国の障害を持つ仲間たちが、平等に参加できるため遠隔地からの参加者には、参加費補助をしてきたと云う歴史もあり、将にキリストの隣人愛に基づく活動は、高く評価されています。

反面、その運営には全国の皆様の善意の寄付で賄ってきましたが、善意の寄付は大きな波がありとても不安定です。力障連が安定した活動をしていくために、全国の小教区・修道院・学校・各種団体が年会費一口5,000円を担っていただければ、力障連の活動も一段と充実した活動になります。

つきましては、心苦しいのですが、全国の皆さまのご支援をいただき、より重い障害者も「人はみな兄弟」の精神のもとで、皆さまと対等な充実した信仰生活を送れる礎を築いていただきたいと、心より願うものです。

振込用紙(00830-6-45785 力障連を支える会)を同封させていただきますので、バザー収益、クリスマス献金などより是非とも力障連にご支援賜りますようお願いいたします。

感謝と祈りのうちに

日本カトリック障害者連絡協議会 第12期活動報告

第12回総会(2015年8月22日札幌大会)で第12期新役員体制承認

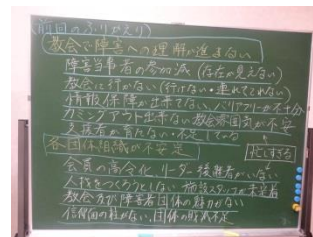
*役員会活動

- 第1回役員会(第95回) 2015年10月10~11日 南山学園研修センター(名古屋)
- 第2回役員会(第96回) 2016年3月18~20日 日本カトリック会館(東京)
- 第3回役員会(第97回) 2016年7月2日~3日 宝塚黙想の家(大阪)
- 第4回役員会(第98回) 2016年11月19日~20日 南山学園研修センター(名古屋)
- 第5回役員会(第99回) 2017年4月21日~23日 ニコラバレ(東京)
- 第6回役員会(第100回) 2017年7月1日ニコラバレ2日姫里集会所(大阪)
- 第7回役員会(第101回) 2017年11月18日~19日 南山学園研修センター(名古屋)
- 第8回役員会(第102回) 2018年4月20日~22日
聖公会ナザレ修道院(東京)
- 第9回役員会(第103回) 2018年6月30日~7月1日
宝塚黙想の家(大阪)



*加盟団体意見交換会

年1度全国から集まりやすい東京での役員会の中日に開催、互いの活動の思いなど語り合い、交流を語る。2016年3月19日、2017年4月22日実施。2018年4月21日(予定)



*研修セミナー

- 松浦悟郎司教講演「平和をつなぐ・・・私、そして私たちの選び」2016年11月19日開催
- 英隆一郎カ障連協力司祭「福音を生きるとは—優生思想に対抗して—」2017年11月18日開催

*加盟団体呼びかけ

「札幌教区障がいと共に歩む会」「パッションの会」「長崎一粒の麦の会」が12期新たに登録。現在の加盟団体は2017年11月に東京カ障連が正式加入されると18団体となる。

*次期カ障連全国大会への働きかけ

横浜教区梅村司教に面会し次期大会を横浜教区で開催協力をお願いに伺い、ご快諾をいただき大会日程も2018年10月20~21日、会場は横浜聖光学園を推薦され、決定。大会実行委員会は藤沢教会で毎月会合を開き、横浜全教区をあげて準備を進めている。

*司教団公開シンポジウム

「障害者差別解消法について」2016年6月15日東京カテドラル関口教会で開催:カ障連として聴覚、難病、肢体障害の立場から発表。

*カ障連声明文・要望書

- ①2016・7・26の障害者施設「津久井やまゆり園」で大量殺害事件について声明文をカトリック新聞等に発表
- ②高山右近列福式に参列して障害の立場を理解した式典運営の理解を求める声明文を司教団に送る。

*アンケート発送

2017年3月末全国の小教区953カ所発送、返答は322カ所、回収率は33.6%
目的は、アンケートにより小教区内にいる障害を持つ人に目を向け、障害を考えて頂くこと、またカ障連の活動に繋げて共にわからあえるようにしたい。